

経営比較分析表（令和元年度決算）

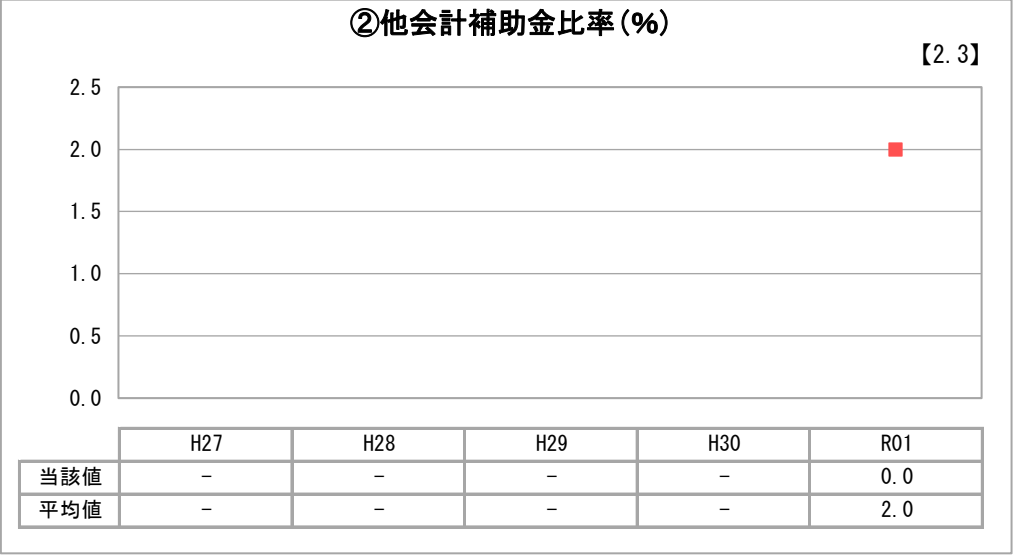
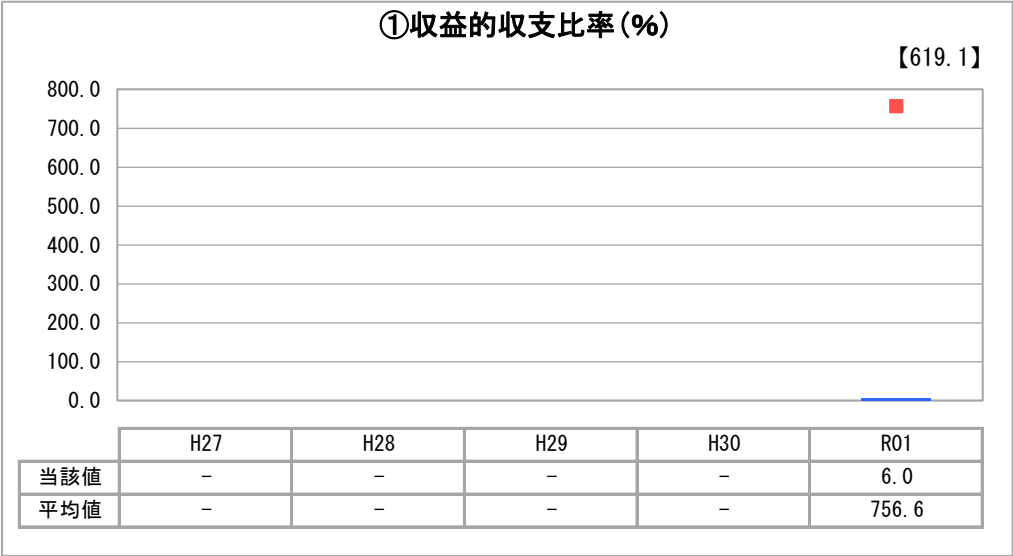
長崎県長崎市 長崎駅西口自動車整理場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A 3 B 1	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	その他駐車場	広場式	0	

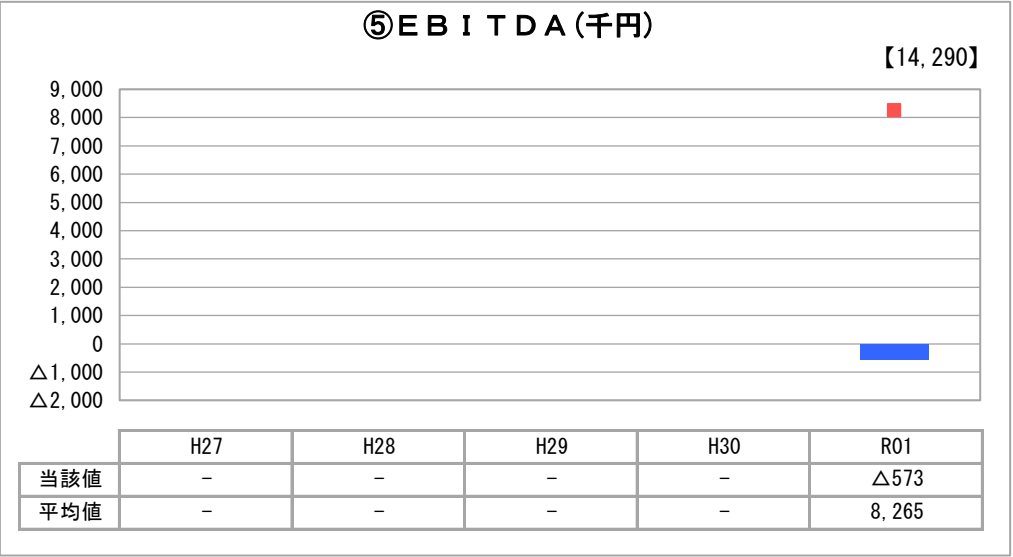
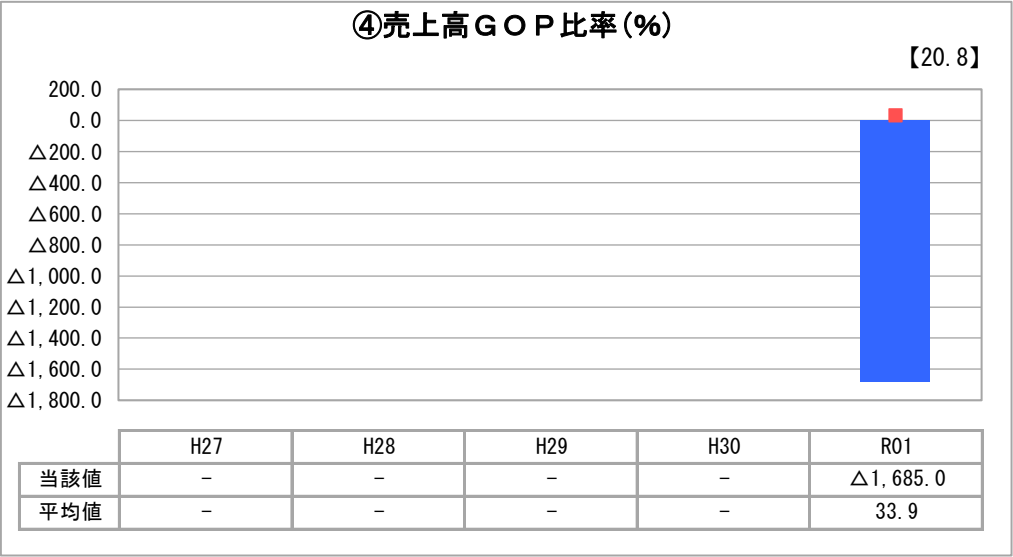
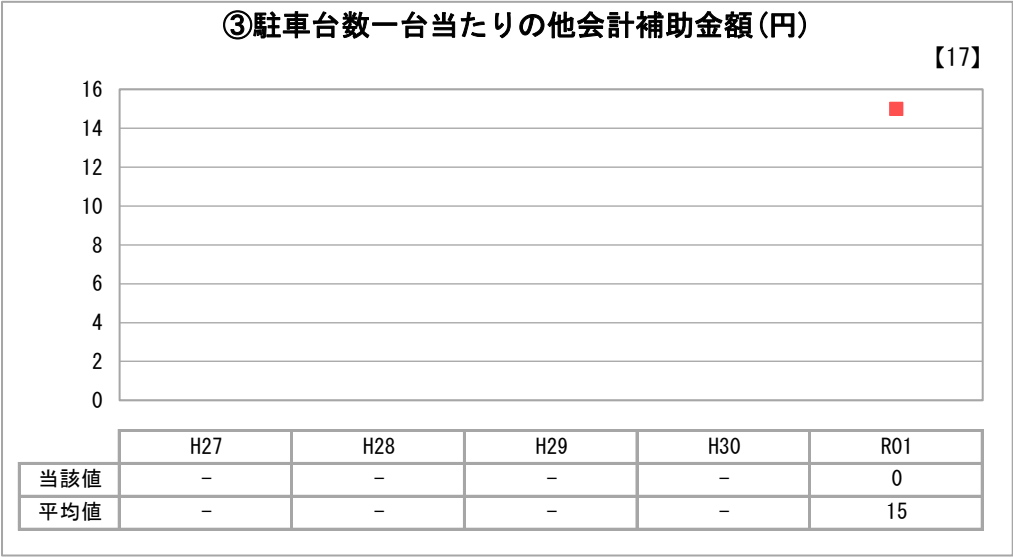
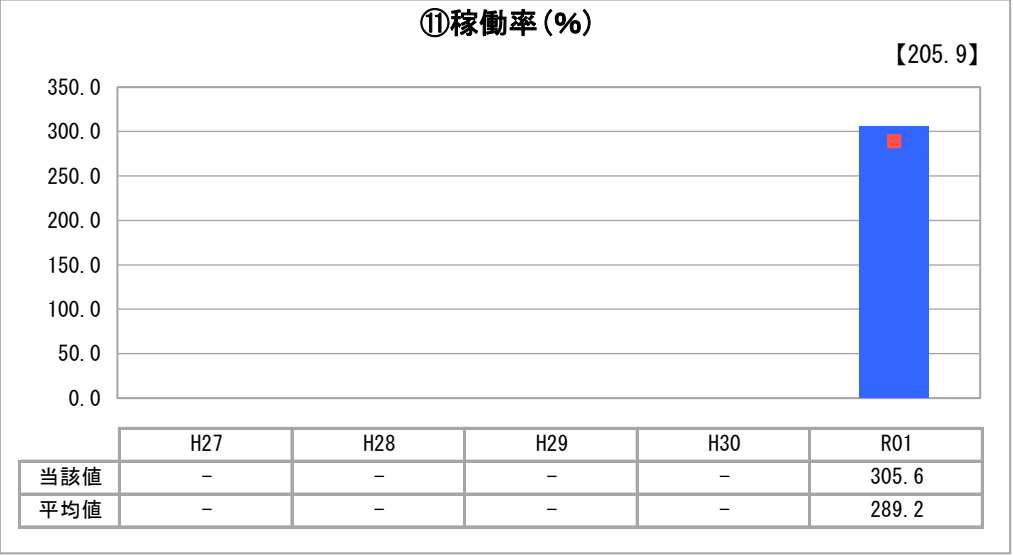
立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(㎡)
駅	有	207
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
18	400	導入なし

グラフ凡例
■ 当該施設値（当該値）
— 類似施設平均値（平均値）
【】 令和元年度全国平均

1. 収益等の状況



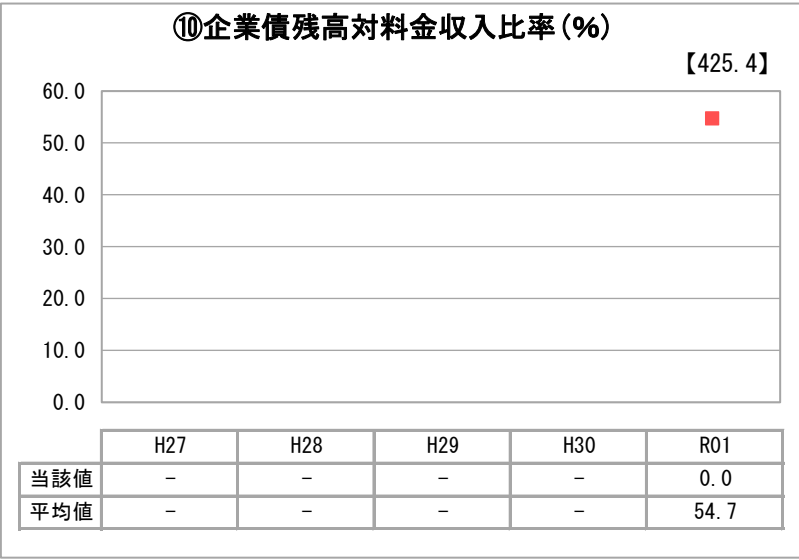
3. 利用の状況



2. 資産等の状況



⑦敷地の地価(千円)
62,856
⑧設備投資見込額(千円)
0



分析欄

1. 収益等の状況について
令和元年度末（3月28日）に供用を開始したため、経営状況を見るのは今後になるが、他会計からの補助もないため、安定した経営状況が見込まれる。
しかし、新型コロナウイルスの影響により入出が減少し、収益見込みについて不透明な状況が続くことが想定される。
今後も健全な経営を続けていくためには、将来の施設のあり方を踏まえて、施設の更新に充てる財源を計画的に確保していく必要がある。

2. 資産等の状況について
企業債残高対料金収入比率が「0」のため、必要な施設の更新を行っていくが、新型コロナウイルスの影響で今後の収益悪化が見込まれることから、より計画的に更新を行うことが必要である。
また、精算機などの機器の更新については、耐用年数や状況をみながら計画的に維持管理・更新を行っていく必要がある。

3. 利用の状況について
稼働率は高いが、年間を通しての数値ではなく、新型コロナウイルスの影響による利用低下も想定されるが、長崎駅西口への送迎等を行う際の一時的な駐停車による混雑等を解消するためのものであることから、安定した収益が見込まれ、利用状況は健全であると言える。

全体総括
収益は黒字となっており、資産状況も健全であるため、健全な経営状況である。
しかし、今後は新型コロナウイルスの影響による収益の急激な悪化が想定されることから、指定管理者制度（令和3年度から利用料金制を導入）による利用者サービスの向上及び増収対策に努めるとともに、施設の更新に充てる財源を計画的に確保していく。